

重要なお知らせ

2026年4月24日

スターサージカル株式会社
東京都港区西新橋一丁目1番1号
日比谷フォートタワー10階

一般のみなさまへお知らせ
KS アクアポートに係る認定医制度の
不適切な流用に関する注意喚起について

弊社が米国 STAAR Surgical Company(弊社とあわせ以下「STAAR 社」といいます。)とともに運営する表題の認定医制度は、屈折異常眼(近視及び近視性乱視)を視力補正する医療現場において、STAAR 社の眼内レンズ「KS アクアポート」(愛称: EVO ICL[®]、承認番号:22600BZX00085000)が有効・安全に使用されるよう、眼科専門医(日本眼科学会が日本専門医機構と連名で認定する専門医をいいます。)を対象に、EVO ICL 挿入術に関する講習並びに手技考課の課程を STAAR 社が提供し、執刀医の先生方が EVO ICL の取扱いに習熟し適応を遵守して適正使用することを目的に運用しています。

しかしながら、最近仄聞するところでは、本認定医制度が、合理的理由なく、EVO ICL とは異なる他社製眼内レンズの講習に無断で流用する動きが報告されています。

STAAR 社の EVO ICL は「Collamer」(Collagen と Co-polymer から名付けられました。)と呼ばれる独自のレンズ素材を用いているため、親水性アクリルなど他の素材と比べ、含水率は相対的に高く、材質も相対的に柔らかい特性を有します。本認定医制度は、EVO ICL のかかる特性を踏まえ、EVO ICL を安全かつ適正にご使用いただくためのカリキュラムを編成のうえ手技考課のためのクライテリアを策定しています。

上記のような EVO ICL の特性や本認定医制度の目的を顧みないまま本認定医制度を流用することは、有水晶体後房レンズの挿入術式の安全性を害しかねない不適切な行為と懸念します。

STAAR 社は、かかる流用については一切関係がございませんのでご注意願います。また、かかる流用を起因として生じ得る事故・損害につきましては、STAAR 社は一切責任を負いませんのでご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

以上